

令和5年8月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和5年8月22日（火）午後3時30分～午後4時10分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 8月定例会 次第

令和5年8月22日（火）午後3時30分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 松田委員

2 7月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第66号 令和5年9月大野市議会定例会提出議案（補正予算案）に
ついて

議案第67号 大野市教育行政点検評価委員会委員の選任について

5 付議事項

1) 9月行事予定について

資料1

6 その他

1) 屋内型子どもの遊び場について

2) 7月の業務報告について

資料2

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	横田晃弘
	教育総務課長	指岡哲郎
	こども支援課長	山崎勝彦
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課課長補佐	森永奈緒子

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 8 月定例会を開会する。

本日は、松谷委員から欠席の連絡があったことを報告する。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に定められている会議を開催するための定数は満たしているため、本日の会議が成立することを確認しておく。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松田委員にお願いします。

【7 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】7 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】2 学期より 3 名中 2 名の A L T が交替し、小学校を中心に本市の国際理解教育が新体制でスタートする。本日は、3 点にまとめて子どもたちに身についてほしい国際理解の基礎について申し上げる。

1 点目は、子どもたちが A L T と自然に触れあう中で、「人間は皆同じ」という感覚を感じてほしいと願っている。まず、これが基本である。国が違ったり、外見が違ったり、考え方が違ったりしても、皆同じ人間であり尊重し合わなければならないという感覚をもってほしい。英語でコミュニケーションがとれるようになることはもちろん大切であるが、この観点をまず強調しておきたい。

2 点目は、自分の考えを人にはっきり伝え、また人の考えをしっかりと聞く姿勢を身につけさせたい。例えば、アメリカ人は日本人より自分の考えをはっきり主張する傾向にある。アメリカ社会はサラダボールと言われるように人種が様々である。例え、隣同士であってもルーツはアジアであったり、アフリカであったり、ヒスパニックであったりする。すなわち、自分の考えや思いをはっきり伝えないと相手に正確に伝わらないのである。

3 点目は、相手を認めることの大切さを学んでほしい。例えば、アメリカ人は握手の時にしっかりと握り返す。また、アイコンタクトや笑顔、ハイ等の

あいさつをととても大切にする。これはすべて、目の前のあなたの存在を認めていますよというサインである。なぜならば、相手を認めることは自分を認めてもらうことに他ならないからである。ルーツが違い、生活習慣も考え方も違う社会で自分を認めてもらうには、まず相手を認めることから始めなければならない。

ただ、これら3点とも国際理解として特別に考えるべきことではなく、我々の日常も同じであることを確認しておきたい。国際理解とは世界を知ることが最終目的ではない。世界を知って、その中の日本や日本人を俯瞰して考えられるようになることであり、引いては自分を見つめ自分の生き方を考えられるようになることであると私は考えている。別の言い方をすれば、国際理解は外方向ではなく内方向にあると言える。子どもたちには、3人のALTとの触れあいを楽しみながら国際理解の基礎を身につけてほしいと願っている。

【議事】

【教育長】議案第66号 令和5年9月大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】議案第66号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】議案第66号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第66号については、提案どおり承認する。

議案第67号 大野市教育行政点検評価委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第67号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第67号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第67号については、提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 9月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【教育総務課長】9月6日の小学校連合体育大会については、教育委員の皆様にもご案内しているのでよろしくお願ひしたい。

【教育長】熱中症が心配だが、対策はどのようになっているか。

【学校教育審議監】現在、環境省の方から毎日のように熱中症警戒アラートが発出されている。大野市教委としては発令が行われている日や、発令はなくても暑さ指数が31を超えている日には活動を行わないことになっているが、

環境省からは特別な場合を除いてはという注意書きがある。特別な場合とは、医師や看護師など一次救命措置がとれる者が常駐している、緊急に収容できる涼しい部屋が用意されている、緊急搬送体制が確立されている場合である。連合体育大会は大きな大会なので、看護師が常駐しており、冷房の効く部屋も用意しており、何か起きた時にはすぐ119番通報できるため、その指針に則り開催することとしている。ただ、例年のように時間をかけて開会式をしたり、その後各学校の監督を招集して監督会議をしたりするようなことはせず、開会式は必要最小限にとどめ、監督会議も事前打合せで済むような内容は省略し、すぐに競技を始め、なるべく早く解散ができるように行うこととする。連合体育大会の練習についても同様に、早めに始めて早めに終了すること、養護教諭を練習場所に常駐させること、休憩や給水などの対策を充分にとることとして臨むようにしている。併せて中学校の駅伝競走大会についても同様の措置をとっているが、駅伝は限られた選手での練習になるため早朝練習を行うよう各学校に指示を出した。そのため早朝練習をしている学校もあると聞いている。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】付議事項1)については、以上とする。

【その他】

【教育長】その他1)屋内型子どもの遊び場について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。

その他2)7月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】「学びと遊びと体験の広場」の運営状況について報告をお願いしたい。

【生涯学習・文化財保護課長】「学びと遊びと体験の広場」は、7月21日金曜日から今週末8月25日金曜日まで延べ22日間、エキサイト広場を中心に開催している。申し込み数は36名。それぞれ各週に分けて、様々な取り組みを実施している。

第一週については、生涯学習・文化財保護課で、地域の方々の学びということで民謡の体験や、工作体験などを実施している。7月下旬から8月上旬にかけては、スポーツ推進課との合同で「B&G塾」として、B&Gのプールでの水遊びや水の事故防止の講習などを受け、安全に水に親しむことを体験している。変わった内容としては、SUPというボードの上に乗る競技の体験もしている。このB&Gの体験については、特に水の事故の心配が予想されたため、通常の見守りの安全管理員に加え、B&Gの指導員、また、高校生や中学生のボランティアに入ってもらい、全部で20名ほどの人数で見守りを行った。事故防止を最大限の課題としながら、子どもたちには楽しく水に親しんでもらえる体験を行った。

また、第三週目には「エキサイトウィーク」としてニュースポーツ体験などを行い、第四週目は教育総務課が主催の「チャレンジ教室」と合同で体験活動を行った。現在は最終週になり、日替わりで児童クラブの児童たちと交流を行っている。

私も途中見に行ったが、放課後子ども教室の児童と、児童クラブから参加した児童が仲良く遊ぶ姿があった。ちょっとした喧嘩のようなものもあったが、そういうことも体験の一つと思い見守りを行っている。また、児童館の先生方も上手に仲裁してくれるため、お互いを思いやるような形で収めてくれている。

また、変わったところでは、姉妹都市の古河市から「総和おもしろ科学の会」という団体が約20名で来られ、様々な科学実験を行った。

今年初めての取り組みではあったが、現在大きな事故もなく、開催できている状況である。

【こども支援課長】1点だけ追加したい。今回の一つの特徴として、仁愛大学の学生や大野高校の生徒、奥越明成高校の生徒にも見守りに参加してもらっている。子どもたちの中に入って、面倒をみてもらったり一緒に遊んだりしてもらっているが、これが非常に好評である。我々大人と子どもの間に、一つ年代層が加わることによって、子どもたちもとても打ち解けて楽しく遊んでもらっている。

【教育長】その他2)については、以上とする。

その他3) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

――＜意見・質問なし＞――

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会8月定例会を閉会する。

午後4時10分終了

令和5年8月22日

(馬道委員)

(松田委員)